

### Ⅲ 令和5年度親子読書研修会

#### 1 概要

- (1) テーマ  
「親子読書のあゆみ」～思いをつなぐ「宝本」～
- (2) 日時  
令和5年6月25日（日） 13:00～16:00
- (3) 会場  
かごしま県民交流センター（県民ホール）
- (4) 内容
  - ア 「おやこ一冊読書」について
  - イ 「おやこ一冊読書」取組発表・実演
    - 南九州市立川辺図書館親子読書会
    - 読書ボランティアグループ「虹色のゆめ」（出水市）
  - ウ 講演  
講師 児童文学評論家 赤木 かん子 氏  
演題 「今の子どもたちは何を读んでいるのか」

#### 2 「おやこ一冊読書」取組発表、質疑応答・意見交換

##### (1) 南九州市立川辺図書館親子読書会



川辺地域の読書普及を目的に、昭和56年に発足し、今年度で42年目を迎える読書会である。

当日は、地域の親子が参加する「親子読書会」の活動の紹介や平成21年から立ち上げた中・高生「川辺図書館ボランティアグループひまわり」による読書イベント、小・中学校と高齢者施設での読み聞かせの様子、学校との連携等について取組の成果を発表した。

##### (2) 読書ボランティアグループ「虹色のゆめ」



令和4年度鹿児島県優良読書グループを受賞した。平成12年に発足し、今年度で23年目。未就学児を対象に、高尾野図書館にて毎月親子読書教室を実施するほか、小学校での朝の読み聞かせや子供会活動、老人クラブの訪問等、幅広く活動している。

当日は、市の幼少期の「ブックスタート」「セカンドブック」事業や「親子読書教室」で実際に行っている活動の発表、わらべうたやうちわシアターの実践を紹介した。

##### (3) 質疑応答・意見交換



出水市と地域の読書ボランティアが連携して行う読書推進活動の方法や川辺図書館親子読書会の中・高生ボランティアの活動、近隣の学校と地域の図書館とが連携した運営など、活発に意見が交わされた。

また、読書活動を進める際の著作権の取扱いも話題に上った。読書活動に関心がある方々や読書グループ等にとって、今後の実践に生かすことができる有意義な学びの機会となった。